

働く人の健康管理・健康づくり情報誌

へるすあっぷ21

2 2023
FEBRUARY
No.460

特集

従業員を守る

カハラから

わかる！身につく！健康力 食事・運動・薬 血糖コントロール キホンのキ
最前線レポート 蓄積された健康経営の知見に基づく GENKIプロジェクト本格稼働！<花王(株)>
けんぽREPORT 第10回保険者機能推進会全国大会 保険者機能を推進する会

株式会社 法研



介護リテラシー向上講座

心得11 失敗しない介護施設選びは 五箇条をチエック

親の介護が現実となったとき、選択肢のひとつとしてあがるのが施設への入居です。主な施設を下表にまとめましたが、入居条件はもちろん、料金、サービスの内容や質、雰囲気などは実にさまざまで、どの施設を選べばよいのか悩ましいところです。

要介護者本人に必要なサービスが受けられる施設を選ぶことが大前提ですが、失敗しないためには次の五箇条に気をつけましょう。

介護施設の選び方五箇条

- 一、「すぐ入居できます」は疑うべし
- 二、昼食風景を見学すべし
- 三、職員の離職率を調べるべし
- 四、月額料金は総額を聞くべし
- 五、看取りケアをしているか確認すべし

【第一条】よい施設はまず要介護者本人に会い、日々の生活について聞き取りをしたり、通院歴やお薬の情報を入手したうえで入居の判断をします。「残り一室」「今ならすぐ入れます」という言葉には気をつけま

しょう。

【第二条】昼食時は最も忙しく、ケアスタッフの実力が問われるシーンです。現在はコロナ禍のため難しいかもしれませんが、入居者への接し方をチェックしましょう。できれば実際に食事ができるとベター。豪華でなくても、おいしいかどうかは重要です。

【第三条】介護のノウハウは人に蓄積されるため、離職率と介護の質は比例するといえます。離職率は厚生労働省の「介護サービス情報公表システム」で調べることができます。

【第四条】月額料金は必ず総額を確認しましょう。さまざまなオプション料金が加わり、実際の請求額が高くなるケースがあるためです。

【第五条】看取りケアは施設と家族の強い信頼関係がなくてはできないサービスで、営利目的ではなかなか成り立ちません。つまり、本気で介護に向き合っている証拠。今までの看取りエピソードを聞いてみて、共感できれば入居を決めてもよいでしょう。

表 主な高齢者向け施設

施設の種類の		施設の種類	主な入居対象
公立	介護保険3施設	特別養護老人ホーム	要介護3以上の高齢者
		介護老人保健施設	リハビリが必要な要介護の高齢者
		介護医療院	医療が必要な要介護高齢者
民間		ケアハウス(軽費老人ホーム)	比較的自立した高齢者
		サービス付き高齢者向け住宅	自立した高齢者
		介護付き有料老人ホーム	要介護の高齢者
		グループホーム	認知症の高齢者

施設選びでやりがちなのは、日当たりや施設の設備、新しさについて目が行ってしまふことです。しかし、介護施設選びはマンション選びとはまったく違うもの。ケアを受ける場所であることをお忘れなく。

最後に、施設に入るタイミングですが、これは家族関係がギクシャクし始めたら考えどきといえるでしょう。ただし、施設は姨捨山ではありません。親子が適切な距離を保って穏やかに過ごすための手段です。

入居を迷う際は、「介護を受ける本人が穏やかな生活を送るために何を優先すべきか」を考えたいうえで、本人、家族、ケアマネジャーと一緒に検討し、後悔の少ない選択をしましょう。